


### 01 目的

「私たちはみんなと暮らすマチを幸せにします」という企業理念に基づきお客様・加盟店・従業員の幸せをサポートする企業を目指している。その実現のためには、従業員が心身の健康改善、及び、明るく楽しく元気に働きがいをもって働ける職場環境の整備をより一層推進していく必要がある。

### 02 課題・目標

#### 健康経営で解決したい経営上の課題

	<b>課題 ① 従業員のパフォーマンス向上</b>
	健康経営で解決したい経営上の課題 健康経営の実施により期待する効果
	健診や各サーベイ結果にはまだ伸びしろがあり、取組みを進めることでさらなる組織全体のパフォーマンス向上を実現することが課題である。 健康診断の早期受診完了、通院・治療管理の徹底による有所見者・ハイリスク者比率を低減させる。また、各部署の問題点の抽出・改善により、ストレススコアや従業員の満足度の改善を進める。

#### 自社従業員(組織)の課題と目標

##### 重点課題1 ⑬メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応に関する課題

<b>課題内容</b>	研修やEラーニング・疲労チェック等の整備・利用推奨により、全社のストレススコアは97から96、高ストレス部署比率も15.4%から13.1%に低下したがまだ目標値との乖離がある。スコアと管理職のサポート値に相関がある点から、管理職のリテラシー醸成を進め、高ストレス部署を低減したい。																
<b>目標</b>	高ストレス者比率 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組前実績値</td> <td>15.4</td> <td>%</td> <td>2022年度</td> </tr> <tr> <td>現在の実績値</td> <td>12.6</td> <td>%</td> <td>2023年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>12.0</td> <td>%</td> <td>2025年度</td> </tr> </tbody> </table>		数値	単位	年度	取組前実績値	15.4	%	2022年度	現在の実績値	12.6	%	2023年度	目標値	12.0	%	2025年度
	数値	単位	年度														
取組前実績値	15.4	%	2022年度														
現在の実績値	12.6	%	2023年度														
目標値	12.0	%	2025年度														

##### 重点課題2 ⑫生活習慣病等の疾病リスクを持つ従業員への重症化予防の課題

<b>課題内容</b>	自社基準を設定し、ハイリスク者には治療確認や生活習慣改善サポートを行っている。取組によりハイリスク者の検査数値の改善は進んでいるが、毎年新規が多く発生するため、ハイリスク者数を削減できないことが課題。基準に近い従業員(予備群)への取組を強化することでハイリスク者数の削減を実現したい。																
<b>目標</b>	肥満 適正範囲者比率 (BMI25未満(BMI18.5未満の者も含む)かつ腹囲85cm(男性)・90cm(女性)未満) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組前実績値</td> <td>男 46.8 / 女 75.4</td> <td>%</td> <td>2022年度</td> </tr> <tr> <td>現在の実績値</td> <td>男 47.3 / 女 75.2</td> <td>%</td> <td>2023年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>男 52.0 / 女 79.0</td> <td>%</td> <td>2025年度</td> </tr> </tbody> </table>		数値	単位	年度	取組前実績値	男 46.8 / 女 75.4	%	2022年度	現在の実績値	男 47.3 / 女 75.2	%	2023年度	目標値	男 52.0 / 女 79.0	%	2025年度
	数値	単位	年度														
取組前実績値	男 46.8 / 女 75.4	%	2022年度														
現在の実績値	男 47.3 / 女 75.2	%	2023年度														
目標値	男 52.0 / 女 79.0	%	2025年度														

### 04 健康経営の成果


#### 経営上の課題に対する健康経営の成果

- ・従業員の健康リテラシー向上:健康診断(一次健診・二次健診)の受診完了スピードの早期化
- ・健康施策期間中の体重減少者比率の一定化(25%)
- ・健康診断問診回答結果の向上 ・高ストレス者、高ストレス部署比率の減少

### 03 施策・実績

#### 健康経営の取り組み

##### 施策内容(重点課題1)

 **管理職に対するラインケア研修の実施**  
**ストレスチェック結果の各部署へのフィードバック**  
**全従業員に対するレジリエンス研修の実施**

##### 具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	ストレスチェック
提供元社名	SOMPOヘルスサポート株式会社
内容	ストレスチェックの案内・実施・受診促進・結果送付・組織別フィードバックの実施
導入時期	2008年
選択理由	●効果
評価(定量・定性)	●受検率90%以上

##### 施策内容(重点課題2)

 **健診事後措置対応**  
**従業員健康施策の実施**

##### 具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	すこやかサポート すこやかサポートパーソナル
提供元社名	株式会社インタージェテクノスフィア
内容	従業員の健康に関わる情報の管理
導入時期	2018年
選択理由	●機能・性能
評価(定量・定性)	●健診受診率100% ●健診委託先からの紙結果とシステムで確認できる結果の判定を一致させた形で運用ができる。 ※これにより、従業員への事後措置アプローチの際、混乱を招かず対応できるメリットがある。

##### 具体的な実践内容2

分類	外部サービス
名称	カロママプラス
提供元社名	株式会社Wellmira
内容	AI健康アプリ
導入時期	2017年
選択理由	●価格 ●効果 ●機能・性能 ●サービス・製品の可能性
評価(定量・定性)	●行動変容した従業員の増加 1回30分以上の軽く汗をかく運動の週2回以上の実施 23.3%→24%に向上 日常生活において歩行又は、同等の身体活動を1日1時間以上実施 46.3%→46.7%に向上

#### データ活用事例

事例名	健康管理システムを活用した情報の利活用
内容	健康増進施策参加者や時間外労働者と健康管理情報との関係についての分析に活用
利用データ	健康診断、問診、ライフログ(歩数、食事、体重、睡眠)、ストレスチェック
利用者(ユースケース類型)	産業保健スタッフ(ユースケース1)、健康推進室スタッフ(ユースケース2)

#### 取り組みについての課題や困っていること

実施している施策の課題	若年層や無関心層のリテラシーや参画意欲向上への仕掛けは毎回様々な工夫をしているが苦慮している。
今後取り組みたい施策の課題	—